

令和7年2月定例教育委員会会議録

令和7年2月定例教育委員会は、2月10日（月）大府市役所5階 委員会室1に招集し、次のとおり審議した。

○出席した委員

一番席委員 西村 和子

三番席委員 種村 小百合

四番席委員 浅井 宣亮

五番席委員 近藤 由美子

○議案説明のため出席した事務局職員

教育部長、主席指導主事、学校教育課長、指導主事（2）、学校教育課学校総務係長、
学校教育課学校総務係主査、学校教育課学校施設係長、学校教育課放課後係長

○傍聴者

無し

○提案議案

議 案 第 8 号 大府市放課後児童健全育成事業実施規則の一部改正について

9 号 令和6年度教育費補正予算（3月議会）について

10 号 令和7年度教育費当初予算について

11 号 大府市楽友協会管弦楽団第56回定期演奏会の後援申請について

12 号 スズキメソード チェロコンサートの後援申請について

13 号 「ありがとうを贈ろう。」キャンペーンの後援申請について

14 号 親子で参加できる多言語ワークショップの後援申請について

15 号 第3回CATV online challenge cup 日本全国マイクラパーティ
家族で、みんなで、地域クラフトの後援申請について

報 告 事 項 1 号 小中学校現況報告について

2 号 大府市学校給食費無償化基金条例の制定について

開会時間 午後 1時30分

閉会時間 午後 2時51分

発 言 者	要 旨
教育長	本日は富田委員が御欠席ということですので、出席人数は4名です。定足数に達しておりますので、ただいまから令和7年2月の定例教育委員会を始めさせていただきます。 前回の会議録の承認につきましては、先程教育長室で御承認頂きました。 続いて教育長報告です。前回の定例教育委員会が1月9日でしたので、それ以降から昨日までの活動につきましてご報告させていただきます。 小・中学校では、学年のまとめの学習が1月、2月と進んでおります。また、中学校3年生につきましては、進路に向けての受験が私学から順番に始まっています。さらに今年度は小学6年生が私学受験並びに公立の中高一貫校受験が始まっておりまして、大府市からも受験者がかなりいたと聞いております。 それではこの間に参加したイベントや会議の概略を、まとめて御報告させていただきたいと思います。まず、大府市の主だったイベントを7つ程御紹介させていただきます。 1月12日、二十歳の集いが愛三文化会館で、午前と午後2回に分けて行われました。市長、議長と共に参加させていただき、二十歳になった皆さんに対して、市長からこれからの思いを伝えていただきました。 1月20日、フリースクールの三つ葉へ学校教育課の担当者と共に見学に行きました。長期欠席者の子ども達に対して、本当に一人一人温かく丁寧に対応してくださっている私的なグループになります。大府市の子ども達も何人かこちらの方へ、フリースクール制度を活用しながら通っているようです。また、来年度からは小学校に本格的に小学校教育支援室が出来る予定ですので、そのノウハウもこちらとの連携を行いながら深めてまいりたいと考えております。 1月26日、この日は大府七福神めぐりと長草天神社のどぶろく仕込みがありましたので、見学させていただきました。 1月30日、教育表彰式と教育研究発表会を行いました。教育委員の皆様にも御参加頂きありがとうございました。各学校がそれぞれ取り組んでいる教育等も冊子で報告させていただいておりますので、御覧頂きながらまた御教示頂ければと思います。 2月2日、朝は盆梅展の方を見学し、その後、森岡公民館のお楽しみ芸能まつり、国際交流デー、子ども書初め大会表彰式そしてスポーツ少年団の指導者協議会の懇親会等に参加しました。特に森岡公民館での発表では、石ヶ瀬の議員団が7人チームでバイオリンの生演奏を披露し、数ヶ月間の努力であるきらきら星ともう一曲弾かれていました。翌日の石ヶ瀬小学校のきらきらフェスティバルでも、議員団はその技術を発表されていました。ですがその日で解散だと言ってみえたので、それはちょっと残念です。 2月8日、教育表彰式と文化・スポーツ活動表彰式があり、文化スポーツ部門で40名、教育表彰では優良児童を含めて164名の表彰が行われました。合計で200名近くの表彰を行いました。 2月9日、スポーツ少年団の駅伝大会、そしてコミュニティや公民館の芸能祭が共長、吉田、大府、北山で行われました。駅伝大会では1チーム8人で62チームの参加がありました。仲間のタスキをしっかりと繋いでいて、皆のチームワークが見られました。それから芸能祭では、各地域でそれぞれ演舞や歌等を中心に発表されていました。 次に会議の方を簡単に御紹介します。 1月15日に市の校長会議、それから1月16日には、愛知県都市教育長協議会総会に出席しました。37の市の教育長が集まり、研修会では先生の幸せ研究所というところの、若林健治さんという方が講演をしてくださいました。教職員の多忙化解消に向けてという講演でして、多忙化解消を進めている実践例を紹介いただき、今後、知多半島の5市5町の校長を中心に、この研修会を開く計画を今進めているところです。これが本格的に上手く行けば、今進めている多忙化解消もそれなりには進むのではないかなと期待しております。 1月23日、部活動地域移行実行委員会の第3回目を行い、状況報告をしました。近藤委員にも保護者の立場として御参加頂きました。それから同日の午後に教頭会を行いました。

発 言 者	要 旨
	1月27日、市の学童連協と市長との懇談会ということで、市内の施設の民間学童クラブでわんぱくクラブやどろんこクラブがありますが、これらの現状報告を受けて今後の協力依頼等をさせていただいたところです。 1月29日、大府市義務教育推進協議会を行いました。ここでは部活動地域移行の状況報告、そして第4次大府市教育振興基本計画が来年度から始まることの確認ということで、審議していただきました。同日午後には、大府市幼保児小中連絡会議を行い、きらきら10の取組と今年度幼保小中で行った連携について、関係機関を交えて話し合いを行いました。 2月5日、新年度予算の記者会見を行いました。こちらは本日の審議内容にも少し関わるものが出ており、教育に関わる内容も数多く予算に編成されております。特に、長期欠席の児童生徒の拠点となる第2教育支援センターが、来年度に向けて整備が始まりますので、それらも会見では丁寧に説明をしました。 2月6日、教務主任会を行いました。 2月7日、長期欠席者教育支援会議を行いました。市内の長期欠席者の現状報告があり、レインボーハウスの小中学生の人数が45名近くと、かなり膨れ上がっております。その中の半分以上が小学生になっています。これが今までと異なる状況でして、その対応に少し苦慮していると報告を受けております。それに対して、共和病院の榎本先生や市のスクールカウンセラー等から適切なアドバイスを頂き、今後の活動のヒントになる会でした。 報告は以上となります。
教育長	それでは、協議事項に入りたいと思います。 議案第8号「大府市放課後児童健全育成事業実施規則の一部改正について」事務局説明をお願いします。
学校教育課 放課後係長	議案第8号「大府市放課後児童健全育成事業実施規則の一部改正について」説明いたします。（以下、提案理由等資料により説明）
教育長	この件につきましてご意見、ご質問等よろしいでしょうか。 はい、浅井委員をお願いします。
浅井委員	すいません、単なる確認ですが、こども幸齢者交流センターの字はこれで正しいのですか。
学校教育課 放課後係長	はい。今回、老人等の表記の改正で全庁的に改正の議案が出されるということで、この「幸せ」という字が正しいということです。
教育長	市長の思いとして、この「幸せ」の漢字を使うという、これからそういう形で示して行くということです。
教育長	その他よろしいでしょうか。 それでは、議案第8号につきましては、ご承認いただけるということでよろしいですか。
	（異議なし）
教育長	ありがとうございました。議案第8号は承認いたします。 続いて、議案第9号「令和6年度教育費補正予算（3月議会）について」事務局説明をお願いします。
学校教育課長	議案第9号「令和6年度教育費補正予算（3月議会）について」説明いたします。（以下、提案理由等資料により説明）

発 言 者	要 旨
教育長	この件につきましてご意見、ご質問等よろしいでしょうか。 はい、浅井委員お願いします。
浅井委員	学校給食運営事業のところで、国から1億3,600万円位補助が出ているということになっていますが、これは継続してずっと出るものなののでしょうか。それとも今年度だけ国から出ているというものなののでしょうか。今年度だけの場合だと、なかなか継続していくのが難しいような気がしてしまいますので、どんなスタイルになっているのかなと、その点だけ教えていただければと思います。
学校教育課 学校総務係長	今回この歳入として充てられておりますのが、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金というものでして、広く全般的に物価高騰関連として、あくまで臨時で出ているというものになりますので、今回この無償化と公費負担といったものを続けていく中での充て込めるものを、企画部門が選択し充ててくれたというところになろうかと思います。この財源が継続的にあるかと言われると、必ずではないというふうに理解はしております。
浅井委員	その財源がない場合でも、無償化を続けていくことには予算が足りないとかそういうことはあり得ないというふうに理解してよろしいですか。
学校教育課長	小学校も含めた無償化の開始については、今の時点ではまだ開始時期については未定ということになっておりますので、今回の基金の趣旨としては、小学校の無償化を視野に入れてこの無償化事業を継続させるための財源の確保という趣旨でございます。具体的には、例えば一例で申し上げますと、数年前のコロナですとかもっと前のリーマンショック等で、一時的に市の歳入が落ち込んだタイミングでもこういった無償化事業を続けるために、ある程度基金の中に積立てをしておけば、税収が落ち込んだ場合でも事業としては継続できるという見込みの中での財源確保策でございます。そういった場合の税収の落ち込みについても、過去の例で言えば1年程度で持ち直したところがありますので、積み立てる目安としてもその位の金額が目安かなというふうには思っております。
教育長	その他よろしいでしょうか。 それでは、議案第9号につきましては、ご承認いただけるということでよろしいですか。
	(異議なし)
教育長	ありがとうございました。議案第9号は承認いたします。 続いて、議案第10号「令和7年度教育費当初予算について」事務局説明をお願いします。
学校教育課長	議案第10号「令和7年度教育費当初予算について」説明いたします。 (以下、提案理由等資料により説明)
教育長	この件につきましてご意見、ご質問等よろしいでしょうか。 はい、浅井委員お願いします。
浅井委員	夜間中学での学び直しの支援で、実際学習が十分に出来なかった市民ということは、これはお年寄りとかそういう方で生涯学習の分野になるということはないのでしょうか。所謂年齢的にはどのくらいの方を想定しているのでしょうか。
教育長	事務局お願いします。

発 言 者	要 旨
学校教育課長	夜間中学なので、まず中学課程を勉強される方の為の学校ということになるので、想定としては中学校年齢を経過したけど中学校資格を持っていない方、あとは中学校在籍時に長期欠席だった方で学び直しをしたい方というところでございます。市として入学を希望される方がいた場合に、まず入学する仕組みとしては、その方の入学を認めるかどうかというところの面接をいたします。その面接をするにあたり、その方がどういう方かというところを聞き取る上で誰でも認めるというわけではなく、今のところ長期欠席だったことを理由とするのを主な入学の許可要件というふうには考えております。具体的な年齢というところはまだ実際に希望される方がいないので、その方の事情に応じて判断していくことになろうかとは思っておりますが、ある程度の年齢の基準というのは持っていた方がいいのかなとは思いますが、今の時点で明確に何歳という基準は特にはございません。
教育長	実際に来年度出来るのは名古屋市のなごやか中学校と、それから豊橋市に県立で1校できます。ただし、県立の方は豊橋で遠く、また市長の思いもありまして名古屋市の方が近いと。そのためには名古屋市へ通うための費用が必要になり、義務教育ですので、そこで覚書書を締結して進めるような環境を整えたというところになります。
教育長	その他よろしいでしょうか。 はい、近藤委員お願いします。
近藤委員	今の夜間中学の件ですけれども、これは名古屋市で4月から始まるということなので、大府市の希望者にもその広告や案内を大府市として出すのか、それとも名古屋に開校されるというのを知った方が自主的に申し込むものなのか教えていただけますか。
学校教育課長	まず、名古屋市に出来るなごやか中学校に通えますよというアナウンスは、予算発表もしますのでアナウンスする予定はしております。ただ、今の児童生徒の皆さんに個別に配布というところの周知は、事業の内容からしてそういった周知よりは、こういう通える制度がありますという仕組みや、対象年齢が基本的な学齢を過ぎた16歳以上の方になってくるので、現役の児童生徒ではなく、学び直しを希望される方を対象とする周知を考えていきたいなというふうに思っております。
教育長	補足ですけれども、県立の方は在籍の中学生も通うことはできます。但し生徒ではなく、利用者として県立の夜間中学に通うことができます。名古屋市はその制度がない、という違いがあります。
教育長	その他よろしいでしょうか。 はい、西村委員お願いします。
西村委員	資料の職場体験のところの、交付金を県の委託事業で選出された小学校にも拡大して交付とのことですけれども、昨年度がちょっとよく覚えていなくて、昨年度どこが行ったのかというのと、今年度もしも決まっているとがあれば教えていただきたいです。
学校教育課 学校総務係長	昨年度は北山小学校で、今年度は共長小学校です。そして来年度が石ヶ瀬小学校の予定です。これは毎年必ずではないものですから、県で指定を受けたときには、この対象になってくるということです。
西村委員	もう1点よろしいですか。防犯の所で、小学校・中学校への非常通報装置の設置ですけれども、これ多分単純計算で予算から1個50万円位のものだと思うのですが、ボタンを押すと警察に連絡が行くというのは、これ大元っていうか東海警察署の方に行って、そこから近

発 言 者	要 旨
	くの交番等から駆けつけるといふか、近くに大府幹部交番がありますし、多分、吉田小学校の近くにも駐在所があると思うのですが、こういった仕組みでその第1通報が行くのか、もし分かれば教えてください。
学校教育課 学校施設係長	110番がされた際に、幹部交番に行くのかとかその辺りまではちょっと分かっていないのですが、とにかく押すと警察が否応なしに来てくれるというシステムになっておりまして、もし仮に誤報だとして、学校が警察に電話を掛けて今の間違えましたというふうに言っても、そう言わされているかもしれないということで、必ず警察が来てしまうという仕組みになっております。
学校教育課長	補足ですけれども、既に保健センターにはそれがもう設置してあって、理由は恐らくですが元々は女性職員しかいない部署だったということもあります。私も勤務経験があるので、間違っって押したことがあるのですが、警察の方がみえました。押すと必ず警察に連絡が行って、様子を見に警察の方が来る仕組みとなります。
教育長	その他よろしいでしょうか。 はい、近藤委員お願いします。
近藤委員	こどもの運動・文化活動支援事業が来年度4校から9校になるということで、全小学校に出来ることになるのですが、今スポーツとバイオリン、スポーツとプログラミング、スポーツと吹奏楽ということで、それは他の今度新たに増える学校については、スポーツとまた何か別のものというふうなのか、何かその案や見通しがあればお願いします。
学校教育課 学校総務係主査	どこの学校もスポーツと文化の組み合わせで、同じ様にしていこうと思っています。今、バイオリンが1校だけですけれども、それを2校にしたいなというのと、それと金管をあと2校ほど増やし、プログラミングを1～2校増やしていくという感じで、全9校で文化と運動が出来るようにしていきたいと考えています。
教育長	その他よろしいでしょうか。 それでは、議案第10号につきましては、ご承認いただけるということでよろしいですか。
	(異議なし)
教育長	ありがとうございます。議案第10号は承認いたします。 続いて、議案第11号「大府市楽友協会管弦楽団第56回定期演奏会の後援申請について」事務局説明をお願いします。
学校教育課 学校総務係長	議案第11号「大府市楽友協会管弦楽団第56回定期演奏会の後援申請について」説明いたします。(以下、提案理由等資料により説明)
教育長	この件につきましてご意見、ご質問等よろしいでしょうか。 はい、西村委員お願いします。
西村委員	毎年の定期演奏会ということで、今年も楽しみにしてみえる方が沢山いると思いますので、後援に問題無いと思います。
教育長	その他いかがでしょうか。

発 言 者	要 旨
	それでは、議案第 11 号につきましては、ご承認いただけるということでよろしいですか。
	(異議なし)
教育長	ありがとうございました。議案第 11 号は承認いたします。 続いて、議案第 12 号「スズキメソード チェロコンサートの後援申請について」事務局説明をお願いします。
学校教育課 学校総務係長	議案第 12 号「スズキメソード チェロコンサートの後援申請について」説明いたします。 (以下、提案理由等資料により説明)
教育長	この件につきましてご意見、ご質問等よろしいでしょうか。
	(意見なし)
教育長	特に御意見がないようですので、議案第 12 号につきましては、このままご承認いただけるということでよろしいですか。
	(異議なし)
教育長	ありがとうございました。議案第 12 号は承認いたします。 続いて、議案第 13 号「「ありがとうを贈ろう。」キャンペーンの後援申請について」事務局説明をお願いします。
学校教育課 学校総務係長	議案第 13 号「「ありがとうを贈ろう。」キャンペーンの後援申請について」説明いたします。 (以下、提案理由等資料により説明)
教育長	この件につきましてご意見、ご質問等よろしいでしょうか。 はい、西村委員お願いします。
西村委員	毎回素晴らしい作品が新聞に掲載されておりまして、読んでおります。キャンペーンの時だけじゃなくて、常にありがとうという感謝の気持ちを子ども達には持っていただきたいと思いますので、後援は問題無いと思います。
教育長	その他よろしいでしょうか。 はい、種村委員お願いします。
種村委員	私はこどもが学校から頂いた本を読ませていただきましたが、朝の読書にも簡単に読めますし、大人が是非読んでほしい本だと思いますので、後援は問題無いと思います。
教育長	その他いかがでしょうか。 それでは、議案第 13 号につきましては、ご承認いただけるということでよろしいですか。
	(異議なし)
教育長	ありがとうございました。議案第 13 号は承認いたします。

発 言 者	要 旨
	続いて、議案第 14 号「親子で参加できる多言語ワークショップの後援申請について」事務局説明をお願いします。
学校教育課 学校総務係長	議案第 14 号「親子で参加できる多言語ワークショップの後援申請について」説明いたします。(以下、提案理由等資料により説明)
教育長	この件につきましてご意見、ご質問等よろしいでしょうか。 はい、浅井委員をお願いします。
浅井委員	まず 1 点確認したいことがあるのですが、前回実施した時に所謂強い勧誘というかそういうものがあつたかどうかということが分かれば知りたいなと思います。その時も少し問題になったとは思いますが、ヒッポファミリークラブの入会が大体 1 万円、会費月額 1 人約 8 千円、親子で入ると 1 万 5 千円位かかる。そこまではまだいいのですが、入ったからには多言語のマテリアル CD というのを買わされると。このマテリアル CD というのが 8 万円とか、スタンダードプラスになると 11 万円～13 万円位すると。これは私も色々調べてみたら、このパンフレットが何処かの市か何かで、保育園とかで配られたと。教育委員会が後援しているというもあって、それを親御さんが Yahoo! とかで教育委員会というのはこんなにお金が掛かるというものを知っていて後援しているのかって言って、何か怒って書いている人も極々少数ですけどいると。 ですから、この会がこのヒッポファミリークラブに加入するための会であるのなら、少し考えるところがあるかもしれないのですが、活動自体は全く問題無いような気がします。ただ私が唯一ここが気になるのは、その CD でして、51 枚ワンセットとかをされると、それが本来であればそれこそ 2～3 枚ずつ買っていくというのであればいいですけど、入ったからにはまずスタンダードセットで 32 枚、もうちょっと気合が入ったスタンダードプラスセットになると CD 51 枚、自分が怠けものだからかどうか分からないですけど、私も昔そういう英会話教材を買ったことがあります、全く使わずにタンスの肥やしにしまったなという気もするので、活動自体は問題無いと思いますが、このお金がとてもかかるということは、ちょっと問題かなと思います。 ですから前回、この会に参加した方が入会して高いよと言って、怒っているような方がいるのであれば止めた方がいいし、この位払ってもやっぱりとても素晴らしい活動だから私はやりたいと、例えば実際の話、バイオリンの教室だってお金高いわけですから、このお金が高いついていだけで一律駄目ということはやっぱりないと思うので、前回の様子が分かれば知りたいなと思います。
教育長	事務局何か情報ありますか。
学校教育課 学校総務係長	そうですね、特段前回この 20 名程度参加されたという方も含めて、例えばお怒りの声ですとか、何か良かった反応も正直入ってきているものではなくて、ちょっと今回受けた中で、その勧誘をするかどうかという確認がすいません、明確には出来ていないものですから、一つの考え方としてまた確認するというのももちろんありますし、許可をする中での要件として、そういった勧誘に繋がらないような留意を記すとか、そういった対応も出来るかなと思います。そこが上手く伝わるように工夫をしながら考えていきたいと思っております。
教育長	他の委員の皆さん、今の件につきましてどうでしょうか。 最終的には勧誘等を行うものではないという、ワークショップという条件付きのような形をこちらから示せるのかというところでしょうか。一応そういう形で示して、それならば後援出来ますという条件で提示することは事務局出来ますか。

発 言 者	要 旨
学校教育課 学校総務係長	備考に記すという形や電話で補足するというような、こういった条件でこちらは許可しているの、それを満たさないのであれば謳わないでくださいということは恐らく言えるかなというふうな理解はしております。
教育長	そういう条件付きであれば、皆さん御理解頂くということでよろしいですか。
教育長	それでは、第 14 号議案の内容は、先ほどのような内容を相手側に伝えるということでそれで承認ということが可能ならば、この議案は承認させていただくということでよろしいですか。
	(異議なし)
教育長	ありがとうございました。ではそういう条件で議案第 14 号については承認いたします。続いて、議案第 15 号「第 3 回 CATV online challenge cup 日本全国マイクラパーティ 家族で、みんなで、地域クラフトの後援申請について」事務局説明をお願いします。
学校教育課 学校総務係長	議案第 15 号「第 3 回 CATV online challenge cup 日本全国マイクラパーティ 家族で、みんなで、地域クラフトの後援申請について」説明いたします。 (以下、提案理由等資料により説明)
教育長	この件につきましてご意見、ご質問等よろしいでしょうか。 はい、西村委員お願いします。
西村委員	私、この案内をいつもケーブルテレビで見えていますけど、その情報と情報の間に御案内みたいな感じで今朝も見てきましたが、大府で開催であるとか石ヶ瀬でやるとかそういうことは詳しくなく、簡単にこういうのがやりますよっていう案内だったので、もし後援許可した場合にはメディアスの方でも 2 月 22 日は石ヶ瀬でやりますよとか、そういうお知らせがあるというのは何か特段聞いているのでしょうか。そのチラシ以外に、メディアスがするというかその確認と、あと私はとてもマインクラフトって何か難しそうだけど面白そうでちょっと興味があるので、小学校のこどもさんと親御さんで参加だったらいいのかなと思いました。
教育長	事務局何か情報はありますか。
学校教育課 学校総務係長	この宣伝自体を事前にメディアスでやるかどうかというのは、ちょっと確認とれていないのですが、実施した当日の番組自体ですかね、これについてはケーブルテレビの方でも放映するということは聞いております。ただそこだけだと加入された方だけになってしまうので、アーカイブ配信として YouTube でも配信するということを聞いております。
教育長	その他よろしいでしょうか。 はい、浅井委員お願いします。
浅井委員	私 SNS を全くやっていないので音痴なのですが、この企画というのはチラシを見るとオンライン e スポーツイベントという理解でよろしいのでしょうか。それとも何か皆で作るとかというのが目的なのか、e スポーツという私のイメージだと何かこう速い速度でやって点数を競うというようなイメージがあるのですが、この企画はどんな企画なのでしょう。すみません、初心者にも分かるように教えていただけるとありがたいです。

発 言 者	要 旨
学校教育課 学校総務係長	場所としては石ヶ瀬児童老人福祉センターに集まるということで、まず体はそちらに行くのですが、実際にマイクラフトはまちを作ったり立体物を作ったり、ゲーム上でレゴをやるような作業に少し似ていますので、それを例えば親子で理想のまちを作ってみようですか、何かこう仕組みを作ってみようですかそれを多分創意工夫しながら、やるような場というのを一カ所で実施するというものかなという理解はしております。
浅井委員	オンラインでスポーツイベントではないので、マイクラフトはどうですかね。e スポーツイベントなのですかね。
教育長	マイクラフトはe スポーツなのですかね。太鼓の達人とかそちらはe スポーツとよく言われますけど、このあいだ全国大会へ出場する4人の小学生の子が市長を表敬訪問したのですが、スポーツというよりは何か自分の作りたい未来へ向かっての創造を働かせたまちづくりとか、例えばスマート市役所を作成してもう一つはスマート学校だとか、あとはAI 農業だとかそういうのを自分の世界で作り込んで、皆で合わせてひとつのスマート大府市を作りましたとか、そんな感じの発表を先日見ました。だからe スポーツに分類されるかどうかというのはちょっと分類上のことは分らないですが、事務局もし何かあればお願いします。
学校教育課 学校総務係長	そうですね、恐らくその毎回行っているe スポーツという括りの中で、この資料のところで小学生が1番遊んでいるという調査の中から恐らく今回採用したのかなとは思いますが。実際はぷよぷよですとか資料にあるような、例えばスプラトゥーンですとかそういうものの方がe スポーツで、例えば野球のゲームであったりサッカーだったり、その方がスポーツ的な要素が強いのかなと。マイクラフトの中には例えばブロック崩しをやろうと思えばスポーツの要素もあるかと思いますが、恐らく今回のテーマであれば、どちらかという文化芸術の領域の方が近いのかもしれないです。例えば、あつまれ動物の森なんかもそうですけど、作り上げるというのは創造性のある事かと思うので、ちょっと派生的な大きな題目としては、恐らくオンラインスポーツというのがスタートだと思いますけど、ちょっと文化版みたいな形でやるのかなということで、すいません今勝手な解釈ですけどこのように考えております。
教育長	先日のこの指導者の話ですと、プログラミングだと言っていましたね。基本、プログラミングの世界ですということでした。
教育長	その他いかがでしょうか。 それでは、議案第15号につきましては、ご承認いただけるということでよろしいですか。
	(異議なし)
教育長	ありがとうございました。議案第15号は承認いたします。
教育長	協議事項につきましては以上です。続いて報告事項に入ります。
主席指導主事	報告事項1号「小中学校現況報告について」報告
学校教育課長	報告事項2号「大府市学校給食費無償化基金条例の制定について」報告